

「20万区民の自助・共助による 減災運動」推進大会を動画配信します！

～今日から踏み出そう、大きな減災への新たな一歩～

保土ヶ谷区では平成25年から、区役所と地域等が連携して「20万区民の自助・共助による減災運動」を推進しており、その一環として、『「20万区民の自助・共助による減災運動」推進大会』を毎年開催し、家庭と地域における自助・共助の取組の啓発を実施しています。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮するとともに、大人だけでなく小学生のお子様などを含めたより幅広い年齢層の皆様が来場不要で視聴いただけるよう、動画配信で開催します。

～視聴プログラム～

公開日(配信開始日) 令和4年3月1日(火) ※視聴期限なし

保土ヶ谷区ホームページにて公開(申込不要) ※1プログラム15～20分程度。



第1部:取組事例発表 「オール常盤台で挑戦、地域の減災活動」

地域の防災力向上には、各自治会町内会や住民一人ひとりが防災を「自分事」と捉え、普段から備えることが必要です。常盤台地区の自治会、地域防災拠点、コミュニティハウスの取組を紹介します。

第2部:講 演 講師 ^{かつら}桂 ^{ふくまる}福丸氏 (落語家)

被災経験者でもある講師が、自助と共助の大切さについて、落語ならではのユーモアを交えながら伝えます。お子様と一緒にご覧ください。

- ・「楽しい防災の学び～自助と共助を考える～(前編・後編)」
- ・「子ども向け防災らくご」
- ・「阪神・淡路大震災の現場で見たもの」

- 兵庫県神戸市生まれ。灘中学灘高校を卒業後、京都大学法学部に進学。2001年卒業。卒業後は英語落語を学びアメリカでも公演を行う。
- 2007年2月、4代目桂福団治に入門。高校時代、阪神・淡路大震災に遭遇、体験から、防災についての講演会を開催している。また、東日本大震災の被災地への慰問も行う。



お問合せ先

保土ヶ谷区総務課長 中山 陽子 Tel 045-334-6202

「20万区民の自助・共助による減災運動」推進大会

申込不要

短い時間で
お子様と!



～ 今日から踏み出そう、大きな減災への新たな一歩 ～

公開日 令和4年 **3**月**1**日(火)

動画配信で開催 (保土ヶ谷区ホームページにて公開)
※視聴期限なし



動画視聴ページはこちら→

～視聴プログラム～

第一部 地域の取組事例 ～ 日頃からの関係づくりと備えのススメ ～

「オール常盤台で挑戦、地域の減災活動」(約20分)

地域全体の防災力向上には、各自治会町内会や住民一人ひとりが、防災を「自分事」と捉え、普段から備えることが必要です。常盤台地区における、自治会、地域防災拠点、コミュニティハウスの取組事例を紹介します。

第二部 講演 ～ 落語で伝える防災の学び ～

「楽しい防災の学び～自助と共助を考える～」(前編:約15分・後編:約15分)

防災・減災には一人ひとりの自助と、隣近所の共助の取組が欠かせません。災害時に備えて何が必要か、どのように行動すればよいか、「想像力」をキーワードに「笑い」の要素を交えて伝えます。

「子ども向け防災らくご」(約20分)

子どもにもわかりやすく、落語ならではのユーモアを交えながら、災害への備えについて伝えます。ぜひ、親子で一緒にご覧ください。

「阪神・淡路大震災の現場で見たもの」(約20分)

被災者となった講師自身が現場で経験した震災のおそろしさと、人と人とのつながりの大切さについて語ります。

講師: ^{かつら}桂 ^{ふくまる}福丸 氏



©ヒダキトモ

兵庫県神戸市生まれ。灘中学灘高校を卒業後、京都大学法学部に進学。2001年卒業。卒業後は英語落語を学びアメリカでも公演を行う。2007年2月、4代目桂福団治に入門。高校時代、阪神・淡路大震災に遭遇、体験から、防災についての講演会を開催している。また、東日本大震災の被災地への慰問も行う。

【主催】保土ヶ谷区災害対策連絡協議会 【問合せ先】保土ヶ谷区総務課庶務係 TEL:045-334-6203

保土ヶ谷区では、各家庭での「自助」・地域での「共助」により、区民一人ひとりが災害被害の減少に取り組む「20万区民の自助・共助による減災運動」を進めています。